



## 2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社ネットスターズ 上場取引所 東  
 コード番号 5590 URL <https://www.netstars.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 李 剛  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安達 源 TEL 03(6661)9884  
 定時株主総会開催予定日 2024年3月29日 配当支払開始予定日 -  
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月29日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家、証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期の連結業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	3,720	24.6	△321	-	△329	-	△347	-
2022年12月期	2,987	52.1	△554	-	△566	-	△572	-

(注) 包括利益 2023年12月期 △329百万円 (-%) 2022年12月期 △545百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	△21.51	-	△5.1	△1.3	△8.7
2022年12月期	△35.84	-	△8.5	△2.8	△18.6

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 -百万円 2022年12月期 -百万円

(注) 1. 当社は2023年6月20日付けで普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算出しております。

2. 「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	28,355	7,067	24.9	423.79
2022年12月期	21,578	6,462	30.0	404.52

(参考) 自己資本 2023年12月期 7,067百万円 2022年12月期 6,462百万円

(注) 1. 当社は2023年6月20日付けで普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり純資産」を算出しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	6,010	△187	933	26,522
2022年12月期	3,216	△377	△0	19,746

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2023年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年12月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,650	25.0	101	-	201	-	150	-	9.03

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期	16,676,800株	2022年12月期	15,976,800株
② 期末自己株式数	2023年12月期	－株	2022年12月期	－株
③ 期中平均株式数	2023年12月期	16,164,745株	2022年12月期	15,976,800株

(注) 当社は2023年6月20日付けで普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	3,720	25.3	△310	－	△317	－	△335	－
2022年12月期	2,968	52.5	△510	－	△518	－	△524	－

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	△20.74	－
2022年12月期	△32.82	－

(注) 1. 当社は2023年6月20日付けで普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算出しております。

2. 「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	28,483	7,211	25.3	432.41
2022年12月期	21,721	6,612	30.4	413.88

(参考) 自己資本 2023年12月期 7,211百万円 2022年12月期 6,612百万円

(注) 1. 当社は2023年6月20日付けで普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり純資産」を算出しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年2月15日にアナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については事前に当社ホームページに掲載するほか、決算説明会の動画については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、ロシアウクライナ情勢に起因した原材料価格の高騰をはじめとする物価上昇や円安の進行などにより、国内景気の先行きに注視が必要な状況が続いております。その中でも、コロナ禍からの脱却が進み、経済活動が正常化し、企業収益や個人消費、インバウンド需要の改善により景気は緩やかな持ち直しの動きがみられます。

当社グループが属する決済サービス業界におきましても、政府が主導するキャッシュレス決済の普及促進や社会的な必要性から、支払手段におけるキャッシュレス化は年々増加傾向にあり、多くの加盟店業種において決済取扱高が拡大いたしました。

このような環境下において、当社グループにおいてもキャッシュレス決済市場の拡大を取り込むとともに、当連結会計年度からのクレジットカード決済の取扱開始等により、当連結会計年度の決済取扱高は1兆3,166億円(前年同期比45.5%増)となり、決済関連売上は順調に成長しております。また、DX関連サービスにおいては、かながわPay第3弾をはじめとした複数の大型案件が売上高増加に寄与しました。なお、2023年4月をもってその他売上高に含まれる通信サービスを終了しております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は3,720,710千円(前年同期比24.6%増)、営業損失は321,685千円(前年同期営業損失554,741千円)、経常損失は329,077千円(前年同期経常損失566,377千円)、親会社株主に帰属する当期純損失は347,688千円(前年同期親会社株主に帰属する当期純損失572,531千円)となりました。

なお、セグメントについては、当社グループはフィンテック事業の単一セグメントであるため、記載していません。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末より6,776,739千円増加し、28,355,658千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末より6,810,252千円増加し、27,217,011千円となりました。これは主に決済取扱高の増加により現金及び預金が6,775,889千円増加したことによるものです。固定資産は、前連結会計年度末より33,512千円減少し、1,138,647千円となりました。これは主に開発完了に伴いソフトウェアが56,319千円増加、ソフトウェア仮勘定が77,541千円減少したことによるものです。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末より6,172,229千円増加し、21,288,185千円となりました。これは主に決済取扱高の増加により預り金が6,313,504千円増加、買掛金が118,798千円、未払金が43,729千円それぞれ減少したことによるものです。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末より604,510千円増加し、7,067,472千円となりました。これは主に東京証券取引所グロース市場への上場に伴う新株発行等により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ466,900千円増加、親会社株主に帰属する当期純損失を347,688千円計上したことによる利益剰余金の減少等によるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末より6,775,889千円増加し、26,522,224千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は6,010,818千円(前年同期は3,216,339千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前当期純損失の計上343,381千円(前年同期は568,731千円の純損失の計上)、減価償却費の計上197,285千円(前年同期は109,773千円の計上)、預り金の増加額6,313,365千円(前年同期は3,520,619千円の増加額)によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は187,016千円(前年同期は377,977千円の支出)となりました。これは主に固定資産の取得による支出182,904千円(前年同期は402,932千円の支出)によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は933,500千円（前年同期は600千円の支出）となりました。これは主に新株の発行による収入933,800千円によるものであります。

（4）今後の見通し

当社グループの決済サービスが主として属するキャッシュレス決済市場について、国内のキャッシュレス決済比率は2022年で約36%ありますが、2025年で40%の実現、将来的には世界最高水準の80%を目指すことが国策として推進されており、今後もキャッシュレス決済市場の規模は中長期で継続的に拡大する見込みであります。

また、DX関連サービスが属するDX市場について、DXは人材不足への対応として各企業において重要な経営課題の一つとして位置づけられるとともに、脱炭素など社会課題の解決につながる取り組みであるとしてDX施策への投資が進んでおり、今後も更なる市場の拡大を見込んでおります。

上記の通り、高い成長性を有するそれぞれの市場において、当社グループは引き続き、新規加盟店の開拓、顧客ニーズに合わせた決済及びDXプロダクトの開発・提供を行い、売上高の継続的な成長及び営業利益の黒字化を進めてまいります。

2024年12月期の通期連結業績予想につきましては、売上高4,650百万円（前年同期比25.0%増）、営業利益101百万円、経常利益201百万円、親会社株主に帰属する当期純利益150百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、連結財務諸表の期間比較可能性及び国内の企業間での比較可能性を考慮し、会計基準については日本基準を適用しています。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,746,334	26,522,224
売掛金	494,796	510,896
信託受益権	22,398	1,568
商品	44,092	5,465
仕掛品	10,069	—
貯蔵品	—	13,311
前渡金	33,017	2,140
前払費用	40,073	55,399
その他	15,976	106,004
流動資産合計	20,406,758	27,217,011
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9,520	8,473
工具、器具及び備品(純額)	20,512	25,548
その他(純額)	0	0
有形固定資産合計	30,033	34,021
無形固定資産		
ソフトウェア	587,972	644,292
ソフトウェア仮勘定	147,599	70,058
のれん	20,095	11,704
無形固定資産合計	755,667	726,054
投資その他の資産		
投資有価証券	251,200	251,200
敷金及び保証金	132,001	125,985
長期前払費用	2,224	281
繰延税金資産	1,033	1,104
投資その他の資産合計	386,459	378,571
固定資産合計	1,172,160	1,138,647
資産合計	21,578,918	28,355,658

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	224,153	105,355
未払金	216,030	172,300
未払費用	123,570	129,187
未払法人税等	42,611	47,948
未払消費税等	86,064	98,858
契約負債	3,906	1,411
預り金	14,419,618	20,733,123
流動負債合計	15,115,955	21,288,185
<b>負債合計</b>		
15,115,955		
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,984,370	4,451,270
資本剰余金	7,219,900	7,686,800
利益剰余金	△4,792,771	△5,140,460
株主資本合計	6,411,498	6,997,609
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	51,464	69,862
その他の包括利益累計額合計	51,464	69,862
<b>純資産合計</b>		
6,462,962		
<b>負債純資産合計</b>		
21,578,918		
28,355,658		

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	2,987,067	3,720,710
売上原価	1,122,189	1,099,055
売上総利益	1,864,878	2,621,654
販売費及び一般管理費	2,419,620	2,943,339
営業損失(△)	△554,741	△321,685
営業外収益		
受取利息	1,328	619
補助金収入	2,663	—
契約精算金	1,608	—
貸倒引当金戻入額	—	3,536
その他	781	703
営業外収益合計	6,381	4,859
営業外費用		
株式交付費	600	—
為替差損	15,116	12,024
その他	2,300	228
営業外費用合計	18,017	12,252
経常損失(△)	△566,377	△329,077
特別損失		
固定資産除却損	504	4,373
減損損失	1,849	—
商品廃棄損	—	9,929
特別損失合計	2,353	14,303
税金等調整前当期純損失(△)	△568,731	△343,381
法人税、住民税及び事業税	3,800	4,307
法人税等合計	3,800	4,307
当期純損失(△)	△572,531	△347,688
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△572,531	△347,688



## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純損失(△)	△572,531	△347,688
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	26,603	18,398
その他の包括利益合計	26,603	18,398
包括利益	△545,928	△329,289
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△545,928	△329,289

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定
当期首残高	3,984,370	7,219,900	△4,220,239	6,984,030	24,860
当期変動額					
新株の発行					
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△572,531	△572,531	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					26,603
当期変動額合計	—	—	△572,531	△572,531	26,603
当期末残高	3,984,370	7,219,900	△4,792,771	6,411,498	51,464

	その他の包括利益累計額	純資産合計
	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	24,860	7,008,890
当期変動額		
新株の発行		
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)		△572,531
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	26,603	26,603
当期変動額合計	26,603	△545,928
当期末残高	51,464	6,462,962

当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定
当期首残高	3,984,370	7,219,900	△4,792,771	6,411,498	51,464
当期変動額					
新株の発行	466,900	466,900		933,800	
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)			△347,688	△347,688	
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					18,398
当期変動額合計	466,900	466,900	△347,688	586,111	18,398
当期末残高	4,451,270	7,686,800	△5,140,460	6,997,609	69,862

	その他の包括利益累計額	純資産合計
	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	51,464	6,462,962
当期変動額		
新株の発行		933,800
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)		△347,688
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	18,398	18,398
当期変動額合計	18,398	604,510
当期末残高	69,862	7,067,472

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純損失(△)	△568,731	△343,381
減価償却費	109,773	197,285
のれん償却額	9,161	9,311
受取利息	△1,328	△619
補助金収入	△2,663	—
減損損失	1,849	—
売上債権の増減額(△は増加)	△43,364	△15,035
棚卸資産の増減額(△は増加)	△33,355	27,690
前渡金の増減額(△は増加)	86,582	28,641
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,134	△118,798
未払金の増減額(△は減少)	56,249	△43,932
未払費用の増減額(△は減少)	38,014	3,167
未払法人税等の増減額(△は減少)	△15,212	4,829
未払消費税等の増減額(△は減少)	56,798	12,794
預り金の増減額(△は減少)	3,520,619	6,313,365
その他	2,869	△61,362
小計	3,216,128	6,013,956
利息の受取額	1,328	619
補助金の受取額	2,663	—
法人税等の支払額	△3,800	△3,800
法人税の還付による収入	19	43
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,216,339	6,010,818
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△31,200	—
有形固定資産の取得による支出	△31,725	△16,332
無形固定資産の取得による支出	△371,207	△166,572
敷金及び保証金の差入による支出	—	△4,112
敷金及び保証金の回収による収入	56,155	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△377,977	△187,016
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株の発行による収入	—	933,800
新株予約権の発行による支出	△600	△300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△600	933,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,353	18,588
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,861,115	6,775,889
現金及び現金同等物の期首残高	16,885,219	19,746,334
現金及び現金同等物の期末残高	19,746,334	26,522,224

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

当社グループは、フィンテック事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	404.52円	423.79円
1株当たり当期純損失(△)	△35.84円	△21.51円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 当社は、2023年6月20日付で普通株式1株につき200株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純損失を算定しております。

3. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△572,531	△347,688
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△572,531	△347,688
普通株式の期中平均株式数 (株)	15,976,800	16,164,745
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権7種類 (新株予約権の数6,462個)	新株予約権9種類 (新株予約権の数8,136個)

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。